

平成31年 2月 3日 執行

# 小牧市長選挙公報

小牧市選挙管理委員会

住民投票無視の新図書館、こども未来館

## 異議あり!!

新図書館50億円、こども未来館22億円で合計72億円!  
ラビオに同規模の新図書館を整備すれば、15億円でできます。

税金ムダ使い!

# 57億円!?

疑惑 (予定価格の漏えい / パワハラ自殺) 不正 (行政文書の改ざん指示) をただす!!

皆様の想いをじょうね幹也に託してください。

私の政策はHPでご覧ください。

じょうね幹也

検索



プロフィール  
小牧市上末在住 / 妻と娘2人の4人家族  
京都大学法学部 / 京都大学法科大学院卒業  
職業 / 弁護士



無所属  
じょうね幹也

36歳

私たちの小牧の未来へ。大切なのは「政策」と「実行力」です。

こどもから高齢者まで、誰もが「安心して暮らせるまち」へ  
住みたい、住み続けたい「魅力と活力あふれる夢ある小牧」へ

山下しずおは、選挙公約の9割以上を誠実に実現してきました。「改革と創造の市政」さらに前進!

山下しずおの「改革と創造、チャレンジする市政」の基本姿勢は、少子高齢化や人口減少など時代の変化を捉え、市民とともに知恵を出し合い、力を合わせて、主体的に明るい未来を創造すべく、必要な改革と施策展開に積極果敢にチャレンジしていこうとするものです。

山下しずおは、市長として2期8年、防災体制の強化など「安全・安心」を基本としつつ、高齢者を始めとする「市民福祉の充実」と、それを支える「まちの活力づくり」を進めています。公共交通の充実、子育て世代に選ばれるまちづくり、産業振興など多くの分野で積極的施策展開を図る一方、行政改革で、市の貯金は増え、借金は100億円以上大きく減少させ、健全な財政運営も実現してきました。

「実績」と「政策」をご覧ください。

選挙事務所や個人演説会にお越しいただくか shizuo.jp にアクセスしてください。



山下しずお

(無所属)

43歳

世代間や地域間のバランスよく、「足元を見つめた福祉の充実」と「将来を見据えた地域活性化」を同時に進めます。

例えば、こんな政策を推進中!

小牧市においても、「高齢化対策」が最重要課題であり、主に次の両面で、小牧市の高齢化対策を進めます。

- ・歳をとっても安心して暮らせる地域づくりへ
  - ①高齢者福祉の充実 (医療・介護・福祉)
  - ②健康づくり支援
  - ③支え合いの地域づくり
- ・若い世代や子育て世代の定住人口の増加へ
  - ①子育て支援の充実
  - ②教育環境の整備
  - ③若い人たちが住みたい魅力あるまちづくり

山下しずおは、小牧で生まれ育ち小牧を愛する43歳。妻とともに息子2人の子育て真っ最中。小牧小、小牧中、旭丘高、立命館大学政策科学部卒。

県議2期、市長2期の経験と、確かな実行力で安全安心で、魅力と活力あふれる夢ある小牧の実現に向けて、これからも全力を傾注します。

# 小牧市長選挙

投票日 **2月3日(日)** 午前7時から  
午後8時まで

# 小牧市長選挙

投票日 **2月3日(日)**

午前7時から午後8時まで

未来へと 続く一歩が その一票